

三重県のNPOを応援する情報誌 リーダー

READER

2016

2

2016年1月25日発行
通巻206号

地域を歩く



住んでいても意外と知らない!?

身近な観光スポットを楽しもう!!

地元の人も名前は知っているけど詳しくはわからない…といった場所がたくさんあります。ですが、そんな場所を紹介してくれる観光ボランティアガイド団体がいることをご存知ですか？県内だけでもたくさんの団体が存在します。身近な場所の「観光」に焦点をあて、三重県の魅力を探っていききたいと思います！

三重県内観光ボランティアガイド団体

北勢エリア



- ・ふるさといなべ市の語り部の会
- ・桑名歴史案内人の会
- ・四日市観光ボランティアガイド
- ・NPO 四日市案内人協会
- ・北勢地域インタープリター協会
- ・菰野民話語りの会
- ・ふるさとすずか語り部の会
- ・亀山宿語り部の会
- ・関宿案内ボランティアの会

中勢エリア

- ・河芸「江」の会
- ・一身田寺内町ほっとガイド会
- ・安濃ガイド会 一草陰一
- ・芸濃ふるさとガイド会
- ・ときめき高虎会
- ・安濃津ガイド会
- ・谷川士清の会
- ・美里ボランティアガイド会
- ・伊勢本街道美杉会
- ・久居城下案内人の会
- ・榊原温泉ふるさと案内人の会
- ・白山道しるべの会
- ・一志町歴史語り部の会
- ・香良洲ガイド ～矢野路～

伊賀エリア

- ・いがまちふるさと三重の語り部
- ・大山田観光ボランティアガイド会
- ・伊賀 SGG クラブ
- ・なばりボランティアガイド「おきつも」
- ・カルチャーボランティアガイド いがうえの語り部の会

松阪&奥伊勢エリア

- ・格子戸の会
- ・嬉野歴史語り部磯尾の会
- ・松阪ガイドボランティア友の会
- ・ロマネスター
- ・いつきのみやガイドボランティア
- ・飯南語り部の会
- ・宮前宿ガイドボランティア
- ・射和「昔を語る会」
- ・勢和の語り部会
- ・多気語り部の会
- ・大台町ふるさと案内人の会

伊勢志摩エリア

- ・玉城町語り部会
- ・お伊勢さん観光ガイドの会
- ・お伊勢さん観光案内人
- ・NPO 法人 神社みなとまち再生グループ
- ・伊勢河崎商人館ボランティアガイドの会
- ・横輪町活性化委員会
- ・鳥羽ガイドボランティアの会
- ・志摩市の語り部ボランティアガイド

東紀州エリア

- ・古道魚まち歩観会
- ・おわせふるさとガイドの会
- ・熊野古道語り部友の会

詳しくは
各ガイド団体までご確認ください

再発見!! 知られざる地元の魅力!

自分たちが住んでいる地域にもたくさんの魅力が溢れています。普段何気なく目にしている風景が、実は有名なものかもしれません。

というわけで、スタッフ M の地元にある観光ボランティアガイド団体「谷川士清の会」さんにお話を
お聞きしました！



谷川士清旧宅



ガイド風景



著作物



谷川神社



反古塚



士清の墓



延命地蔵尊



神宮寺

谷川士清 (1709 年～ 1776 年)

幼少期から勉学に勤しみ、医者となる。

医業のかたわら、日本書紀の注釈書「日本書紀通証」や、わが国最初の五十音順国語辞典「和訓栞(わくんのしおり)」等を作成する。現在、谷川士清旧宅と士清の墓は国指定史跡となっている。

今回は身近な魅力ある地域としてスタッフ M の地元から選ばせていただきました。

実際にガイドさんに紹介していただきました。いつも足早に歩いていた道の中に隠れた魅力がたくさんあり驚きました。

観光地、名産品、歴史的建造物など、身近には見落としているだけでたくさんの素敵な場所があります。皆さんもぜひ自分の地域の魅力を探してみたいかがででしょうか？きっと新しい発見と出会えるはずです。

三重ぐるり MIEGURURI

「三重ぐるり」では、毎月テーマを設け、そのテーマに沿った三重県内の市民活動団体を紹介しています。今月のテーマは【観光の振興】。観光関係の団体、地域のガイドボランティアさんを県内の市民活動センターから紹介していただきました。

ふるさといなべ市の語り部の会

情報提供：みえきた市民活動センター

☎ 0594-72-3368 (伊藤忠) ✉ itocyu@m2.cty-net.ne.jp



お寺の本堂を借りての講座

ふるさといなべ市の語り部の会は、地域の歴史や風習を学び、皆さんと一緒に歩きながら市内全域を案内する活動を続けています。また、市内に伝わる民話語りの活動も始めました。

地元の企業の行う、ゴミ拾いと地域を知ることプラスしたイベントや、直接、またはいなべ市観光協会を通しての依頼で、地域の歴史を案内しています。

月1回の学習会を開いて自己研さんに努め、近隣地域の観光ボランティアガイドとの交流会も行い活動の参考にしています。

自主事業として、みずほのおかげ市場から北勢線のねじり橋・めがね橋を含む地域の史跡案内、観光ボランティアガイド養成講座の開催などを行っています。地域の名所や、方言を紹介している冊子「ふるさとの紹介」の編集、また、市の広報誌リンクでコラム「めざせ！いなべ通」を担当し、広く市民の皆さんに地元のことを伝えています。

毎月第4木曜日午後1時半から、いなべ市員弁コミュニティプラザで学習会を開催。気軽に覗いてみてください。

地域を回っていると新しい発見があり、さらにそれが今まで疑問に思っていたことと繋がる瞬間があり、一度体験するとやめられないです。

一般社団法人 鈴鹿市観光協会

情報提供：市民ネットワークすずかのぶどう

〒510-0241 鈴鹿市白子駅前 17-12 ☎ 059-380-5595 ✉ info@kanko.suzuka.mie.jp



鈴鹿市観光協会では、主な活動として観光イベントの開催及び共催、他団体からの依頼による観光誘致活動、自主的な観光客の誘致活動、マスメディアや旅行者への情報提供、宿泊施設の案内、観光名所の案内、交通機関の案内など観光を目的とする旅行者の利便を図ると共に、観光地の整備事業を行っています。

鈴鹿市観光協会独自の活動としては、鈴鹿の観光マップや、市内各施設のパンフレット等を取り揃え、鈴鹿のことなら何でも分かる明るく楽しい観光案内所を目指し活動しております。

地方自治体、交通事業者、観光事業者などとの連絡調整・複数の観光協会による連携を行い、ホームページやフェイスブック等で、イベントや市内のお店紹介などの情報発信も欠かしません。

また、当施設は近鉄白子駅前という好立地にあるため、伝統工芸品の伊勢形紙・鈴鹿墨や、鈴鹿抹茶を使った商品や鈴鹿の特産品販売にも力を入れています。

その他、各種チケットの販売、レンタサイクル、手荷物預かりなどもしており、皆様に広く利用して頂けるようになっております。

いつでも、お気軽にお越しください!!

白子駅西口を降りたら大きな看板が目印です。鈴鹿市観光案内所へお気軽に遊びに来てください。

津市観光ボランティアガイド・ネットワーク協議会

情報提供：津市市民活動センター

〒514-0009 津市羽所町 700 アスト津 津市観光協会内 ☎ 059-246-9020 ✉ tsu.guide.net@gmail.com



名松線ウォーク全 10 回そのうちの一回

現在津市は全国で 2 番目に多い 14 団体（会員約 250 名）が津の町の名所旧跡を案内しています。旧市町村のそれぞれの地域でボランティアガイド団体が結成され、大きくなった津市を網羅する形で活動を行っています。

ボランティアガイド団体は全国から訪れる方を案内し、津の町の観光振興の最前線で活躍をしています。

地域の子どもたちに現地を案内し、地域の歴史を語ったり、紙芝居を作成して学校や施設の求めに応じて出張講演を行ったり、歴史ウォーク、名所案内などの事業で地域の良さをアピールしています。最近では複数の加盟団体同士で連携して市内を広域で案内を行うことも始めました。それぞれの地域には皆さんがよく知っていそうで知らないことがたくさんあります。ご希望の方は是非ガイドと共に地域の良さを確認いただければ幸いです。なお、昨年は観光バスで訪れる方々等約 18,000 名を案内し、津の観光振興に役立っています。

ガイドをしてみたい方はお電話又はご訪問ください。ガイド団体を紹介します。

話ができる人であれば、誰でもそれぞれの団体に加入していただき場数を踏んでデビュー。津を知らない観光客の方に津の良さや名所旧跡のいわれなどを語ってみませんか。そしてお客さんから最後に拍手をいただく醍醐味を味わってください。HP：津観光ガイドネット検索もご覧ください。

まさかのまつさか

情報提供：松阪市市民活動センター

☎ 0598-23-0663 URL <http://matsusaka-machiaruki.jp/>



松阪の新しい観光ツアーの企画会議

松阪の歴史や文化にふれるツアーを企画しています。武将ゆかりの史跡を巡るツアー、松阪“肉”を味わうツアーなど、「見る」「学ぶ」「食べる」をテーマに“松阪ならではの”を楽しむ街歩きモデルツアーを用意しています。ツアーは商店街のおかみさんの会など地域の活動者と協力しながら実施しています。最近では、松阪木綿の着物を着たまち歩きツアーの人气が高く、県内外から多くの人が訪れています。

また国の重要文化財である武家長屋・御城番屋敷の一角を借りて、四季折々にさまざまなイベントも企画しています。例えば、古事記素読会、寄席、お茶会、松阪の民話や絵本読み聞かせ、手作りベーグルを食べる会…など、地元の人でも楽しめ、改めて松阪のまちをもっと好きになれるような企画を心がけています。

また昨年 11 月にはクラウドファンディングを活用し、ニューヨークで開かれた「JAPAN BLOCK FAIR」へ出展。松阪木綿を通じて、松阪を PR してきました。

ツアーのイベントはフェイスブックページで発信しています。

現在、新たな試みとして、市内外の年齢も所属も多様な市民の方に意見を聞きながら、新たな松阪の観光ツアーを開発中です。対話を通じて、面白いツアーが生まれています。ツアーが完成したら、ぜひご参加ください。

伊勢郷土会

情報提供：いせ市民活動センター

事務局・〒516-0051 伊勢市上地町 450-10 ☎ 0596-27-0326



地域観光資源を説明する会員

昭和 44 年 10 月設立以来、伊勢志摩地方を中心に、地域の文化財等歴史的遺産や歴史的人物の記録を後世につなぐ活動をしています。現在会員は 80 名、年会費 4,000 円です。

「伊勢郷土史草」の刊行（年 1 回）、月例講座の開催（この 2 月で 500 回）、史跡めぐりの実施、郷土先賢の顕彰などの活動を行い、地域の文化向上に貢献しています。

他にも郷土出身の北園克衛の詩碑（伊勢総合病院前）・生方たつゑの歌碑（伊勢図書館）の建立、地域の古地図の復刊、石造遺物の絵巻書発行、「宇治山田覚書」（谷口永三著）・「間宮忠夫遺稿集伊勢山田の探求」・「伊勢山田散策ふるさと再発見」（濱口圭一著）の刊行を行ってきました。歴史的遺産の清掃活動（年 1 回）など地域資源の保護活動も行っています。

また観光客を主な対象に、これまで研修で培った知識を活用して会員が率先して説明役を引き受けたり、観光振興のための講師を務めたりして地域の歴史的資源の発掘と活用にも努めています。

月 1 回の例会が無料公開。参加してみて、よければ会員登録してください。例会の開催は、電話で問い合わせてください。

それぞれ会員が、自分の研究分野を持ちながら、お互いに情報交換を通じて地域の歴史的遺産の研修、保護活用に努め、地域住民はもとより、訪れる人たちに紹介をする活動を続けています。

募集とご案内

三重上映会

『日本と原発 4年後』

知っていますか？原発のすべて。

原子力発電の仕組みとは、歴史とは、それを支える日本の社会構造とは。否定する人・押し進める人。避難生活を送る人たちは・・・2014年に発表された映画『日本と原発 私たちは原発で幸せですか？』から1年。刻々と変化する問題を新たに伝えるために、映画『日本と原発 4年後』は、その瞬間を記録して続けてゆく。

日時 2016年2月14日(日)

① 10:00～12:18 ② 14:00～16:18

場所 三重県総合文化センター内「生涯学習センター」
2階 視聴覚室

入場料 1000円 ※未成年無料

主催 三重上映実行委員会(ユニオンみえ/ユニオン・サポートみえ/原発おことわり三重の会/広河隆一写真展事務局)

問合せ先 TEL: 090-1239-1410 059-225-4088
059-245-2690 059-229-3078

トワイライトプラネタリウム倶楽部

第3回「オリオン座の謎に迫る ～オリオン座とピラミッドの深い関係～」

冬の夜空を飾るオリオン座は、紅白一對の1等星とその間にある三ツ星とが美しい、星座界のスーパースター。さまざまなシチュエーションで登場するオリオン座の、神話伝説はもちろん、SFや古代遺跡との関係など、オリオン座の謎に迫ります。

講演の合間には、サクセス&ピアノの生演奏もお楽しみいただけます。

講師 浅田 英夫さん、谷川 正夫さん、杉野 友司さん

サクセス&ピアノ レイクス・デュオさん

日時 2016年2月13日(土) 16:30～18:00
(受付 16:00～)

場所 三重県立みえこどもの城 3F ドームシアター

事前申込 Eメール(dome@mie-cc.or.jp)、または館内専用申込用紙にて

参加費 600円 ※小学生未満のご参加はご遠慮ください。

問合せ先 三重県立みえこどもの城

電話 0598-23-7735

HP <http://www.mie-cc.or.jp>

ユネスコ無形文化遺産「世界が認めた和食文化」 世界遺産登録のキーパーソン熊倉氏が 「和食文化」を語ります

2013年12月に、ユネスコの無形文化遺産条約の代表一覧の中に「和食 - 日本人の伝統的な食文化」が登録されま

した。その提案内容はなかなか複雑です。登録に至った経過と、その内容をわかりやすく解説していただきます。特に、和食文化の背景や精神、あるいは食べ方や特徴などを取り上げ、他国の食文化とも比較をしていただきます。

講師 熊倉 功夫さん(公立大学法人 静岡文化芸術大学 学長、一般社団法人 和食文化国民会議 会長)

日時 2016年2月21日(日) 13:30～15:00

場所 三重県文化会館レセプションルーム(三重県総合文化センター内)

参加費 無料

申込方法 事前申込制・先着順

電話・ハガキ・FAX・Eメール・ホームページ・窓口
※申込みの際は講座名・お名前(フリガナ)・電話番号をご明記ください。

※受講ハガキ等は送付いたしません。

問合せ先 三重県生涯学習センター(3階事務局)

電話 059-233-1151 **FAX** 059-233-1155

Eメール manabi-kouza@center-mie.or.jp

HP <http://www.center-mie.or.jp/manabi/>

日本の宇宙開発の未来

いま、日本の主力ロケット「H2A ロケット」は世界最高水準の打ち上げ成功率を誇り、小型ロケット「イプシロンロケット」・大型ロケット「H2B ロケット」の打ち上げ、そして「H3 ロケット」の開発など、輸送手段として日本のロケットの進化には目を見張るものがあります。また、搭載される衛星分野では、小惑星や惑星探査だけでなく地球環境観測衛星としても世界に誇れる技術を有しています。現在の状況、そして未来はどうなっていくのか日本の宇宙開発について伺います。

日時 2016年3月27日(日) 14:00～16:00

※ 15:30からは、みえ星空環境案内人・準案内人認定式を行います。

場所 四日市市総合会館 第1研修室(7階)

講師 岡田 修平さん(三重県出身)
宇宙航空研究開発機構(JAXA) 第一宇宙技術部門 イプシロンロケットプロジェクトチーム

対象 18歳以上

◆一般の宇宙・天文に興味のある方

◆環境教育、宇宙教育に携わる、もしくは携わろうとしている方

◆天文・地球科学に関連した部活動をしている高校生(18歳以上に限らず)

募集 先着100名

締切 2016年3月21日(月・休)

参加費 無料

問合せ先 三重県環境学習情報センター

電話 059-329-2000 **FAX** 059-329-2909

Eメール info@eco-mie.com

世界の地域コミュニティトーク 【フィリピンを知ろう!】

今年も「世界の地域コミュニティトーク」を開催します。
テーマは【フィリピン】です。

フィリピン人講師キャリブ・マリシェルさんをお招きし、フィリピンの現状や英語教育について、フィリピンのNPOについてなど、さまざまなお話を伺います。身近な国なのに意外に知らないフィリピンについて、たくさん学んでみませんか？皆さまの参加をお待ちしております！

日時 2月20日(土) 13:30～15:00

場所 アスト津3階交流スペースA

参加費 無料

お問合せ みえ市民活動ボランティアセンター

TEL 059-222-5995 **FAX** 059-222-5971

✉ center@mienpo.net



(写真：昨年度の様子)

東海ろうきん「子どもの未来応援 寄付金」贈呈式が行われました

12月20日(日)に開催した「協創シンポジウム」にて、東海ろうきん「子どもの未来応援寄付金」の贈呈式を行いました。応募のあった10団体の中から、事前の選考会により決定した2団体に総額20万円を贈呈しました。どの団体の活動もすばらしく審査は難航しましたが、厳正なる審査・選考の結果、次の2団体に決定しました。

【輝く瞳 Wara ひろば、多気町まちづくり仕掛人塾子ども未来応援委員会】

ご応募いただき、ありがとうございました。



「協創シンポジウム」を開催しました

12月20日(日)に「協創シンポジウム2015 未来ビジョントークセッション～地域が活きる新たな視点・新たなつながり～」と題して、三重県で活躍する20～40代の若者6名を迎えてトークセッションを開催しました。登壇者の方々には、それぞれの活動内容や、活動をしていて感じる良いこと・悩みごとなど、ざっくばらんなトークをして頂きました。若い彼らの行動力や積極的な姿勢に、参加者の多くが可能性を感じたようです。今後の三重県の市民活動やNPOへの関心が高まったシンポジウムとなりました。



「NPO設立準備講座、NPO法人のための保証制度と融資講座」のご案内

2月10日(水)に、下記の講座を開催致します。是非ご参加ください。

【NPO法人設立準備講座】

NPO法人を設立したい！と考えている方向けの講座です。

日時 2月10日(水) 13:30～15:00

場所 アスト津3階みえ県民交流センター
ミーティングルームA&B

参加費 500円

【NPO法人のための保証制度と融資】

NPO法人向けの保証制度、NPO融資について知りたい、学びたい！方向けの講座です。

日時 2月10日(水) 15:30～16:30

場所 アスト津3階みえ県民交流センター
ミーティングルームA&B

参加費 500円

(NPO法人設立準備講座受講で無料になります)

申込方法 下記連絡先のいずれかへ①お名前②お電話番号をご連絡ください。

問合せ先 みえ市民活動ボランティアセンター

TEL 059-222-5995 **FAX** 059-222-5971

✉ center@mienpo.net

みえぎんNPOローン

特設取扱中

委託金、助成金等の受け取りまでの「つなぎ資金」として最高1,000万円まで無担保で融資！

対象：三重銀行の三重県下営業エリア内に主たる事務所を有するNPO法人

※ただし、当行所定の審査の結果、ご希望に添えないことがあります。

“地域とともに みなさまとともに”

詳しくはTEL059-354-7130(審査部)まで
URL: <http://www.miebank.co.jp>



三重銀行

三重県の新名物

伊勢おやき本舗

年齢、国籍、性別、障害の有無にかかわらず
ともに働き、ともに成長する「ユニバーサル就労」の店



イベント出店、ご当地おやきの開発など、各種御相談に応じます。

四日市市諏訪栄町3-4 TEL/FAX 059-355-5115 ssk21ww@yahoo.co.jp

助成金情報

助成金情報はみえ市民活動ボランティアセンターホームページでも多数ご紹介しております

① 締め切り・募集期間 ② 対象 ③ 助成金額／表彰内容

アウトドア環境保護基金 環境保護活動資金助成（後期）

- ① 2月15日（月）必着 ② アウトドアフィールドの保全や保護のための活動に取り組むNPO団体等
③ 1団体10万円～50万円

杉浦記念財団 第5回 杉浦地域医療振興助成

- ① 2月29日（月）必着
② 医師、看護師等の医療従事者及び介護福祉従事者等と連携して「地域包括ケア」の実現に向けて活動、研究を行う個人、団体
③ 1件の上限300万円（総額2,000万円）

ノエビアグリーン財団 助成事業

- ① 2月29日（月）当日消印有効
② 児童、青少年の健全育成の向上を目的とした体験活動やスポーツの振興に関する事業に取り組む団体
③ 1件の上限100万円

全日本冠婚葬祭互助協会 第17回社会貢献基金助成

- ① 2月29日（月）必着 ② 災害の救済、社会福祉事業、環境保全事業、国際協力など社会貢献活動に取り組むNPO団体等
③ 1件の上限200万円、研究助成事業は100万円（総額1,000万円）

CO・OP 共済 2016年度地域ささあい助成

- ① 2月1日（月）～3月5日（土）当日消印有効
② 生活協同組合と協同して地域の暮らしを向上させる活動に取り組むNPO法人等
③ 1件の上限100万円（総額2,500万円）

砂防フロンティア整備推進機構「砂防ボランティア基金」平成28年度助成事業

- ① 3月31日（木）必着
② 土砂災害被災地域におけるボランティア活動、砂防行政への支援活動、地域に根ざした防災活動等に取り組む個人、団体
③ 助成希望額を申請（運営審議委員会で決定）

連合・愛のキャンパ「地域助成」

- ① 3月31日（木）必着 ② 大規模災害などの救援・支援活動、人権救済活動、地球環境保全活動等を行う地方連合会推薦のNPO団体等 ③ 1件上限なし ※連合・愛のキャンパ「中央助成」も同時募集中

スタッフルール

「みえ市民活動ボランティアセンター」は、平成13年4月にアスト津3階へ三重県の施設として開設され、15年目を迎えております。過去14年間で延べ933,300人の利用者数（1日平均185人）、団体の利用数は延べ48,000団体（1日平均約10団体）を数えております。日々の積み重ねで大きな数字となっておりますが、まだ施設の名前や場所が知られていなかったり、利用に至ってなかったりする団体が多いのも現状です。そのため施設利用促進などの取り組みも行っております。

各種事業の実施や、施設利用に関するアンケートを定期的に実施、外部委員会を開き意見を聞く機会をもうけたりして、施設利用の改善や促進にも努めております。また駅ターミナルに近いという立地から、高校生中心の勉強の場を提供したり、非営利団体の利用を優先しますが営利団体にもご利用（有料）いただいております。

これからも「場」の提供や情報発信など側面からの支援をめざし、少しでも市民活動の促進につながるような施設、組織となるよう努めてまいります。

本年もより多くの団体、皆様のご利用をお待ちしております。

（谷）

法人認証の記事

（2015年12月10日～2016年1月9日認証分）

今月号の法人認証数は0件です。
1月9日時点の三重県のNPO法人数は697件。
認定NPO法人数は4件です。



転載を希望の場合は必ず「みえ県民交流センター指定管理者：みえ NPO ネットワークセンター」に連絡してください。

READER はこちらにあります。

【地域の市民活動センター等】津市 市みえ市民活動ボランティアセンター/津市市民活動センター/三重大学/看護大学/三重短期大学/高田短期大学 〈桑名市〉桑名市市民活動センター 〈いなべ市〉いなべ市市民活動センター 〈東員町〉とういんボランティア市民活動支援センター 〈四日市市〉四日市市なやプラザ/四日市大学 〈亀山市〉亀山市市民協働センター 〈鈴鹿市〉市民ネットワークすずかのぶどう/鈴鹿国際大学/鈴鹿医療科学大学 〈松阪市〉松阪市市民活動センター 〈伊勢市〉いせ市民活動センター/皇學館大学 〈志摩市〉阿児アリーナ/横山ビジターセンター 〈名張市〉名張市市民活動支援センター/エコリゾート赤目の森/名張市立図書館/名張青年会議所/名張市総合福祉センター 〈伊賀市〉伊賀市市民活動支援センター/伊賀市立図書館/伊賀青年会議所 〈尾鷲市〉東紀州コミュニティデザイン 〈明和町〉めいわ市民活動サポートセンター 〈南伊勢町〉南伊勢町民文化会館 〈紀宝町〉紀宝町ボランティア市民活動センター

【地域の社会福祉協議会】県内の市町社会福祉協議会

【金融機関・企業等】百五銀行各店/第三銀行各店/三重銀行各店/東海労働金庫各店/県下JAバンク各店/メディカル光各調剤薬局

【行政機関等】三重県庁県民ホール/三重県地域機関（地域防災総合事務所〔桑名、四日市、鈴鹿、津、松阪、伊賀〕地域活性化局〔南勢志摩、紀北、紀南〕/三重県栄町庁舎（情報公開窓口）/三重県総合医療センター/三重県立一志病院/三重県立志摩病院/三重県立こころの医療センター/三重県立こころの健康センター/斎宮歴史博物館/MieMu（三重県総合博物館）/三重県立図書館/三重県生涯学習センター/三重県男女共同参画センター「フレんてみえ」/三重県人権センター/三重県身体障害者総合福祉センター/三重県環境学習情報センター/三重県立熊野古道センター/各市町役場/各市町中央公民館など

協賛

みえ市民活動・ボランティアニュース発行にあたり、協賛をいただいております。

キラリと光るあなたの銀行
第三銀行

三重銀行

百五銀行
FRONTIER BANKING

健全・安心・貢献
東海ろうきん

JAバンク
三重県下JA/JA三重信連

株式会社
阪本事務機



環境にやさしい植物油インキを使用しています。